

保護者様

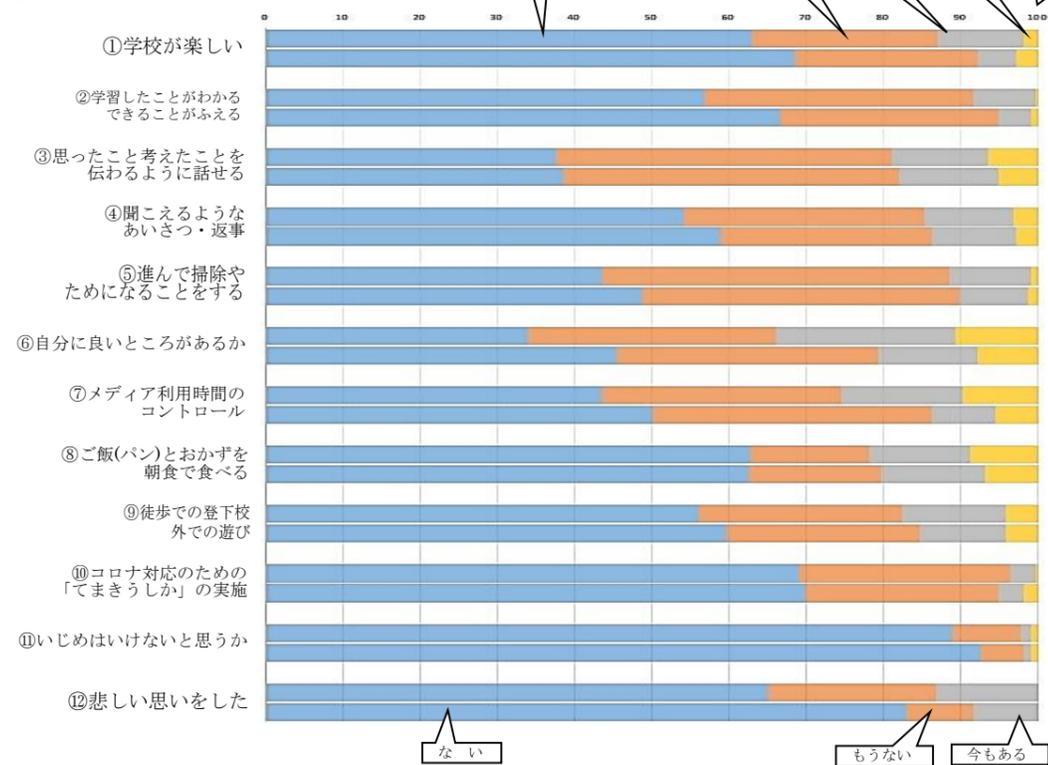
# 前期児童生活振り返りアンケート結果について

豊殿小学校長 高見澤津久美

初秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のことと存じます。さて、一学期末の「第1回 児童・保護者アンケート」の報告と今後の取組みについて、下記のように結果がまとまりましたので、お知らせいたします。アンケートの結果を受け、さらに子どもたちのために努力して参りますので、今後とも、本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

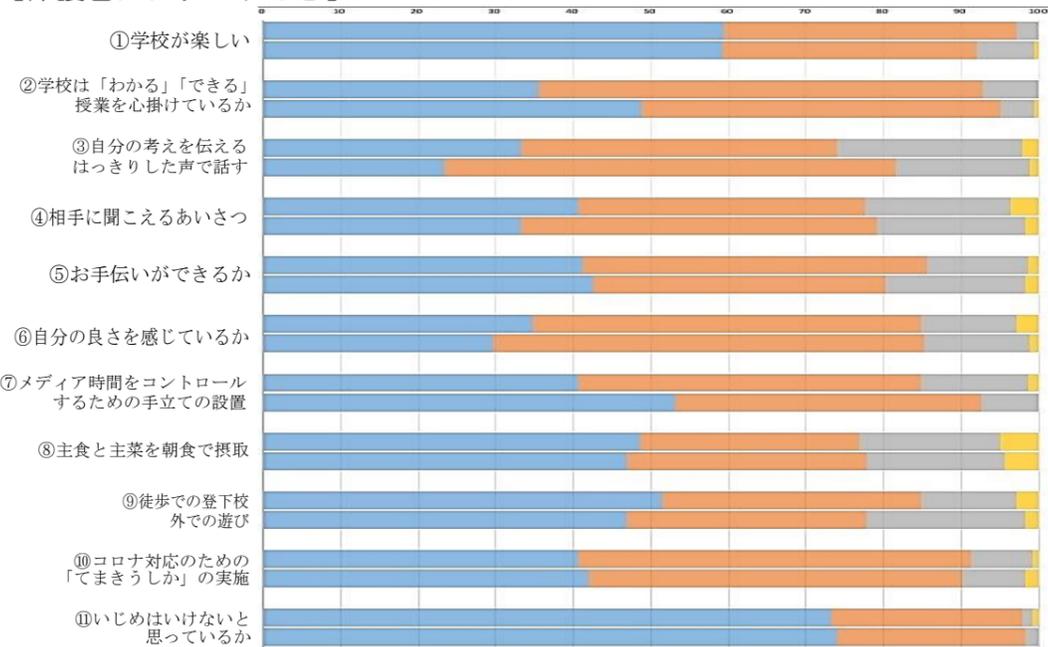
上が今年度7月、  
下が昨年度12月の結果です。

## 【児童アンケートから】



- ① **学校が楽しい★**  
児童、保護者ともに、「いいえ」は昨年度のアンケートより少ないものの、児童の「あまり」が大きく増えているのが気になります。心に引っかかるものがある子どもたちもいるのではないかと思います。一人一人の様子をよく見取り、対処してまいります。
- ② **学習したことがわかる、できることがふえる**  
「はい」「だいたい」が91.6% (児童)、92.7% (保護者)と高い評価になっていますが、昨年度と比べると若干下がっています。わかる授業を日々心掛け、継続して取り組んでまいります。
- ③ **思ったこと考えたことを伝えるように話せる**  
保護者の「はい」の評価が大きく増えた一方で、保護者の「あまり」も大きく増えました。子どもによって差が出てきていることが考えられます。引き続き語る場を大切にするとともに、一人一人に合わせた、個別に支援を大切にする必要があります。
- ④ **聞こえるようなあいさつ・返事**  
「はい」が54.2% (児童)、40.6% (保護者)と児童の捉えと保護者の捉えに差がみられます。保護者の「はい」が伸びる一方「いいえ」も増えています。自分でできていると思っていても周囲から見ると不十分に感じるあいさつもあつたようです。相手意識を大切にしていきたいです。
- ⑤ **進んで掃除やためになることをする☆**  
「はい」「だいたい」が88.4% (児童)、と高い評価になっています。保護者の評価も大きく伸びました。「自分から行う掃除」を目指して取り組んできた成果が生活の様々な場面に広がってきた様子がうかがえ、うれしいです。
- ⑥ **自分によいところがあるか★**  
児童の「はい」「だいたい」が昨年12月のアンケートから大きく減っているのが気になります。また、児童、保護者ともに「いいえ」が増えています。自己有用感を持てるような取り組みを学校・家庭の双方で大切にしていける必要があります。
- ⑦ **メディア利用時間のコントロール★**  
「はい」「だいたい」が児童、保護者ともに大きく減りました。メディアに関わり方が子どもたちにとって大きな課題になっている様子です。メディアコントロールチャレンジの取り組みを早急に行うことにしました。課題を改善できるよう、学校、家庭で連携した取り組みを大切にしていきたいです。

## 【保護者アンケートから】



- ⑧ **ご飯(パン)とおかずを朝食で食べる**  
児童の「はい」が62.8%と変わらず高いこと、お家の方の努力のおかげです。ありがとうございます。一方で「いいえ」「あまり」が多いことも以前からの課題です。体や心をつくる上での食事の大切さを子どもたちに伝えることを、給食の指導や保健体育の学習で大切にしていける必要があります。また、家庭でも連携した取り組みをお願いします。
- ⑨ **徒歩での登下校、外での遊び**  
保護者の「はい」「だいたい」が大きく増えています。徒歩での登下校をご家庭で進めていただき、ありがとうございます。一方、学校では外遊びの機会が減った様子があります。これから寒い冬を迎える時期ではありますが、コロナ禍で制限がある中でも、体を動かす手立てを考え、進めてまいりたいと思います。
- ⑩ **コロナ対応のための「てまきうしか」の実施☆**  
児童、保護者ともに評価が大変高いです。コロナ禍が長引く中ですが、子ども達、お家の皆様ともに油断することなく「てまきうしか」を大切にいただいている様子がよく伝わってきます。ご協力、大変ありがとうございます。
- ⑪ **いじめはいけないと思うか☆**  
児童の「はい」「だいたい」が変わらず高いです。保護者の方の「いじめはいけない」という願いのおかげです。ありがとうございます。一方で「いいえ」にした子が気にかかります。引き続き道徳で心を耕していくほか、背景を探るなど寄り添った支援を大切にしていきます。
- ⑫ **悲しい思いをした★**  
「はい(今もある)」に丸がついたお子さんについては、個別に話をきくなど、解決に向けた支援を行っています。「もうない」としたお子さんについてもその後の様子を大切にまいります。
- 職員の体罰については、保護者の方の回答は0でした。体罰の記入欄に児童に良い悪いの確認はしっかりしてほしいというご意見をいただきました。大事にしてまいります。

☆・・・評価が高くよいと思われるところや、  
昨年度12月と比べて、大きく伸びているところ。  
★・・・課題になるところ。

## 【アンケートの結果から、今後取り組んでいくこと】

- 今できていることを継続し、取り組みに創意工夫をして、さらなる向上を目指します。
- 学ぶことが楽しい学校づくりを進めます。【評価項目②③】
  - ・「はっきり話す」「よく聴く」を基本にし、話し合いの方法を示し、対話の時間を仕組むことを通し、「自分の言葉で語る力」を育てていきます。
  - ・生活・総合的な学習の時間を学級の中核活動として位置づけるとともに、子ども発の問い願いを大切に、学習を進めます。
  - ・誰にもわかりやすい授業を目指し、構造的な板書、見通しの持てる授業(授業の流れの明示や授業の流れのパターン化)、まとめの実施を意識して学習を進めます。
- だれもが違った思いや考えがあることを知るとともに、自己有用感を高め、違いを認め合える人間形成を進めます。【評価項目④⑤⑥⑪⑫】
  - ・2ヶ月に1度、担任が交代して別のクラスの道徳の授業を担当する取り組みを引き続き進めていきます。広い価値観の習得を目指します。
  - ・ご家庭でも、いじめがいけないことや、友だちを大切にすることの大切さを伝えていただきありがとうございます。学校でも引き続き多様性に気付き認め合う道徳の授業を実践し、いじめや差別を許さない高い人権感覚の育成に努めてまいります。
  - ・児童会を中心として挨拶の大切さを呼び掛けたり、道徳の授業を通し、挨拶のよさにふれる機会をもうけたりしていきます。
  - ・11月をなかよし月間と位置づけ、自分自身や友達の良さを知ることを目指し、「ありがとうの木」の活動をはじめとする各種活動に取り組みます。
  - ・11月のなかよし月間に合わせて、子どもたちに生活の様子についてアンケート行うとともに、個別懇談を行い、児童理解に努めてまいります。
  - ・子どもたちのがんばっている姿を見取り、ほめることを大切にしていきます。努力することや自身のよさを子どもたちが感じられるようにしていきます。ご家庭でもご協力をお願いします。
- 健やかな身心の育成を進めます。【評価項目⑦⑧⑨⑩】
  - ・メディアに関連した授業や、自分の生活の見直しをする機会を設けます。(メディアコントロールチャレンジ)
  - ・マラソンカードやなわとびカードでの取り組みを行い、運動する機会を設けます。体を動かすことのよさを実感できるようにしていきます。
  - ・給食を通して、「食育」を日々行いながら、食事の大切さを根気よく指導してまいります。ご家庭でも、引き続き規則正しい生活が送れ(早寝・早起き)、バランスの良い食事が摂れるようご協力をお願いいたします。
  - ・登下校については、安全第一を考えながら、なるべく徒歩での登下校を行っていただきますよう、引き続きご協力をお願いいたします。